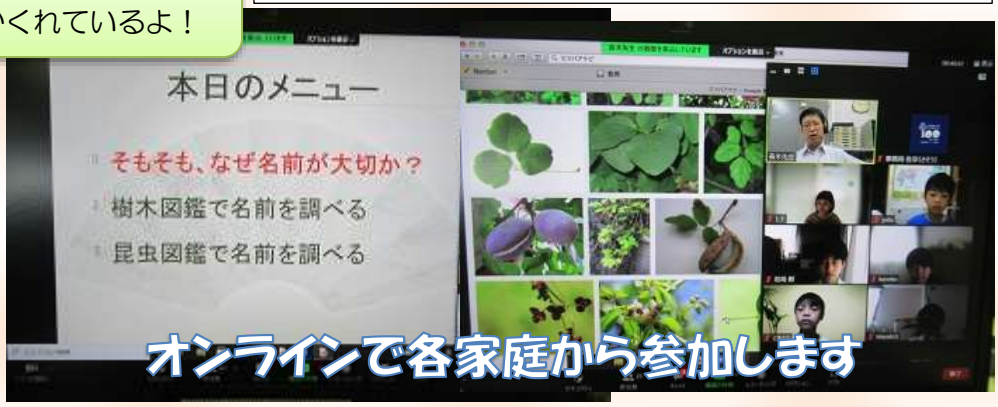
千葉市未来の科学者育成プログラムジュニア
図鑑の使い方講座　オンライン

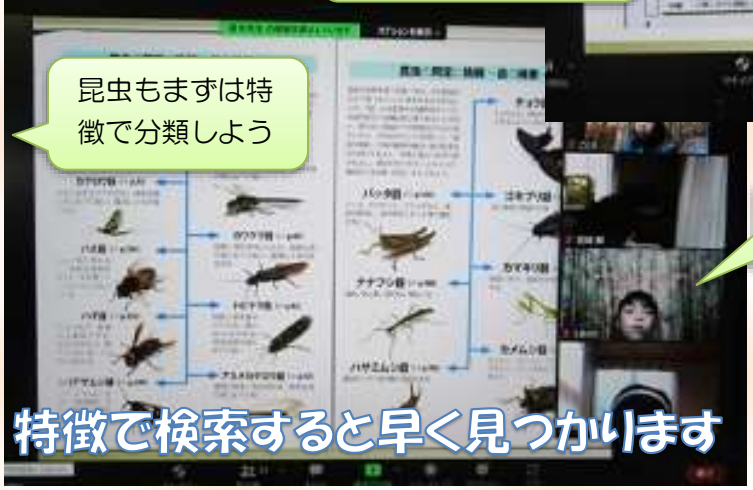
日時　令和３年１０月１６日（土）１０：００～１２：００
方法　オンライン
講師　県立中央博物館 分館海の博物館　館長　斎木健一先生
受講対象学年　小学校５年生および６年生　　**参加した受講生**　２１名
※オンラインになったため小３～高校生まで呼びかけ　　（中学生３名含む）

図鑑を上手に使うポイント

斎木先生から、「名前を調べること」の重要性を学びました。名前には、分類や形、生息環境などを読み解く重要な意味が含まれています。



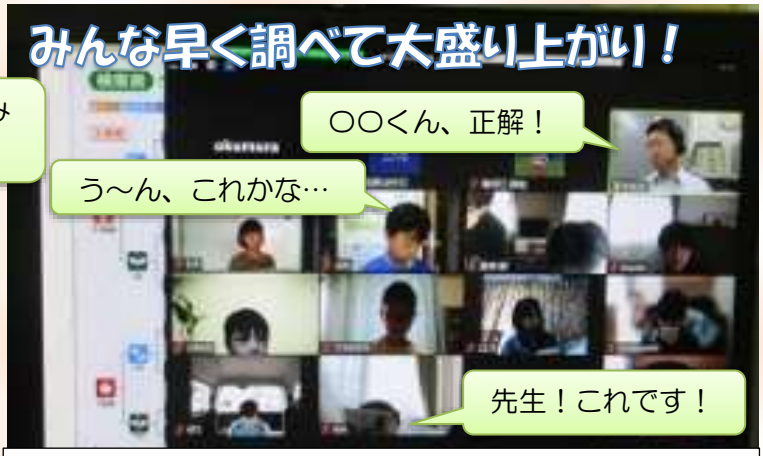
図鑑の構成を学ぼう



え！？　最初からトンボのページを探すんじゃないんだ！？

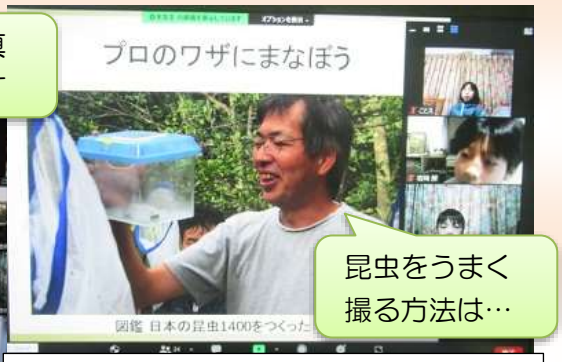
植物は葉の特徴だけでかなり分類できます。葉の形、つき方、ふちの形、落葉・常用などです。昆虫も同じように見た目の特徴を図鑑でたどっていくとどんどん分類ができていきます。

実際に図鑑で調べよう！



昆虫図鑑を使って、写真の昆虫を探します。先生に「正解！」と言ってもらいたくて、みんなで正確にすばやく検索するゲームのようになり、とても盛り上がりました。

写真を撮るテクニック



写真を撮るときのコツを教わります。昆虫撮影のウラ技にみんなビックリ！！

受講生が採取した葉の写真

受講生が撮影して名前を予想した写真に対し、後日、先生が個々に解説してくれました。

今回、事前に図鑑３冊やワークシートを受講生に送りました。オンラインでもみんなで同じ図鑑を使用することができました。

◆参加した児童の感想

- 今日はとても勉強になり、クイズも楽しかったです。図鑑をもって野外に観察に行きたいと思いました。
- 似ている部分と違う部分がわかると、特徴がはっきりわかってとても勉強になり、おもしろかった。
- 今まで索引だけで図鑑の生物を探していましたが、今回の講座でもっとはやくてわかりやすい使い方ができるようになりました。
- 下分裂葉、分裂葉、互生、対生などの言葉は難しそうで、この講座を受けていなかったらきっと意味がわからないままだったと思います。今回の講座でこのような難しい言葉の意味もわかりました。虫の写真を撮る秘密の方法がびっくりしました！

◆参加した保護者の感想

- 娘はとても楽しそうに講座を受けていました。オンラインだったこともあり先生の資料も画面でとても見やすく、わかりやすかったです。
- 実物と図鑑を見比べるという経験がないので新鮮でした。クイズのように進行していくのが楽しかったようです。持ち歩けるサイズの図鑑を持って観察しに出かけるという楽しみを学べたと思います。
- 教わった後は、調べることが面白くなったようです。講座の後は「この木は何という名前だろう」と興味がわきました。